



みゆき保育所だより

2019.09.30 (月)

10月号

楽しみの多い季節がやってきた ～食欲の秋！読書の秋！スポーツの秋！実りの秋！～

新年度が始まって早半年…あっという間にもう10月！保育所周辺の田んぼの稲も大きく育ち、木々も少しずつ色づきはじめたり、とんぼがたくさん飛び交ったり秋を感じる事が増えてきました。

園庭には、子どもたちが元気に活動する声が響き渡り、はしゃいだり、おどったり、友だちと一緒に協力しあったり、思いっきり身体を動かして運動会の練習に励んでいます。

これから運動会、バス遠足と子どもたちの大好きな行事が続きます。秋の深まりとともに、大きく成長して欲しいですね。ご家族みなさまで応援よろしくお祈りします。

また、季節の変わり目で気温差が厳しい時期ですので、体調を崩さないように気をつけていきたいと思えます。子どもたちの置き服も確認され、気温に合わせて調節できるように準備のほどよろしくお祈りいたします。

～各クラスの年間スローガンと10月の保育目標～

●めだかぐみ 「あたたかな愛！いっぱい笑顔！」

- 自分の生活リズムの中で、少しずつ自分の感情を表せるようになる。
- 屋外あそびや散歩などで秋の自然にふれながら、身体を動かしてあそぶ。

●ひよこぐみ 「友だちいっぱい ひろがる世界」

- 自分で着脱しようとし、できるところまでやってみる。
- いろいろなあそびを通して、保育者や友だちと一緒に身体を動かす。

●りすぐみ 「ひとりでするよ！じぶんのことを！！」

- 保育者の話を受けて、自分から活動の準備や片付けをしようとする。
- いろいろな動きを組み合わせた運動あそびを楽しむ。

●うさぎぐみ 「なんでもチャレンジ 友だちと一緒に歩みだそう」

- 生活の流れをおおよそ理解して朝夕の支度や衣服の着脱などを自ら進んで行う。
- 集団あそびを通して友だちとの関りを広げる。

●くまぐみ 「仲間と世界を広げよう！」

- 様々な運動あそびを通じて、友だちと体の使い方を学び合う。
- 身近な秋の自然にふれ、季節の変化や自然現象に興味や関心をもつ。
- ありがとうやごめんなさいの場面を通じて友だちとの絆を深める。

●ぞうぐみ 「ゆめにおかたて 仲間と共に はばたこう」

- みんなと力を合わせて取り組む中で、自分の力も発揮できる。
- 互いに考えを出し合い、試行錯誤しながらあそぶ。
- 芋ほりを通して、秋の自然に親しむ。



実りの秋を迎え、運動会に向けて元気な声が園庭に響いています。
さて、10月よりいよいよ無償化がスタートします。一方で、今後はより保育の内容も問われる時代となります。2020年より小学校の学習指導要領が10年ぶりに大きく変わり、全面実施されます。3年生から「外国語教育」が始まり、「プログラミング教育」など新しい概念も登場します。さらに、自ら主体的に学び、みんなと考えを出し合う中で、「答えのない課題」について「議論できる力」も養います。グローバル化、IT化など社会の変化に対応する「具体的な学習」が始まります。こういった学習内容や取り組みの一部は、保育所時代から、既に日々の生活の中で、そのアプローチは始まっているように思います。今夏の御幸小学校の先生方との交流を通じて深まった理解を、日々の保育にさらに活かしていきたいと思えます。(所長)

<10月12日(土)は、運動会(代替日19日(土))です。対象クラスは、りす・うさぎ・くま・ぞう組です。>

・子どもたちも、元気いっぱい運動会の練習に励んでいます。ご家族みなさままでお越しください。心身ともに成長した子どもたちに沢山の拍手、応援よろしくお祈りいたします。

※保育所周辺のお家の方は、なるべく徒歩もしくは自転車でのご協力をお願いいたします。お車でのお越しの際には、ご家族、ご近所での乗り合わせにも、ご協力ください。

※運動会の全体練習は10月1日(火)と8日(火)に行います。本番の10月12日(土)にご都合がつかない方は、担任に声をかけていただきお越しください。

<10月25日(金) バス遠足(うさぎ・くま・ぞう組)です。>

・バスに乗って子どもと先生で福山市立動物園に行きます。友だちとふれあい、いろんな動物の観察もしながら楽しむことができます。おかず入りのお弁当・お茶などの準備をよろしくお祈りいたします。詳細につきましては、後日お手紙で知らせます。

※めだか・ひよこ・りす組につきましては、保育所で遠足ごっこなどをして楽しみます。

おかず入りのお弁当のみ準備をよろしくお祈りいたします。めだか組の離乳食と3歳未満児のお茶は保育所で準備します。

<10月10日(木) 尿検査(再検査・7/11以降の新入所児童)について>

・10月10日(木)は、尿検査提出日です。前回提出が難しかったご家庭と7月11日以降に入所された児童が対象になります。尿検査キットは、前々日の10月9日(水)に配布します。

<10月23日(水) 絵本読み聞かせ(ぞう組)について>

・毎月第4週目の金曜日(御幸公民館にて)に行っている、ぞう組の絵本読み聞かせですが、今月は遠足の日(10/25)と重なっていますので、日程を変更いたします。

ぞう組の絵本読み聞かせは、10月23日(水)御幸保育所にて行います。

RSウイルス感染症

気管支炎や肺炎などを起こすウイルス感染症で、冬場に乳幼児の多くが感染します。終生免疫ではなく、2歳までにほぼ100%感染すると言われていたため毎年かかる子どもも多いようです。

症状が軽い場合は、風邪引いた時と同様に、水分補給、睡眠、栄養、保温に注意し、安静にして経過を見ます。脱水気味になると、たんが粘稠になって吐き出すのが困難になるので、水分をこまめに与えましょう。

症状

4～5日の潜伏期間の後、鼻水、咳、発熱などの風邪に似た症状が現れます。通常は1週間前後で回復しますが、なかには肺炎や気管支炎を発症する子どももいます。特に心肺の基礎疾患がある子は重症化しやすいので、注意が必要です。また、新生児、低出生体重児、生後6か月未満の乳児も重症化しやすいと言われています。手洗い・うがい(乳児は外から帰ったら水を飲ませる。)をしっかり行い予防しましょう。

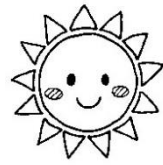


てあらい・うがいを
げんきにすごそうね!

<11月の行事予定>

- ・11月5日(火) 保育参観日・懇談会(めだか・りす・ぞう組)
- ・11月12日(火) 保育参観日・懇談会(ひよこ・うさぎ・くま組)
- ・11月10日(日) 御幸フェスタ参加(ぞう組 福の山音頭)
- ・11月13日(水) 移動図書館(ぞう組)
- ・11月15日(金) 避難訓練(消防車が来るよ!)
- ・11月26日(火) 資源回収(保護者会)回収時間 15:45まで

おひさまだよ



2019.09.30
みゆきほいくしょ

空の色が澄み渡り、朝晩の涼しさの中に秋の訪れを感じます。おいしい果物が実り、秋の味覚がとても豊富な食欲の秋、思わず体を動かしたくなるスポーツの秋。それぞれ、冬に向かっての体力作りの準備の季節です。保育所では、運動会、秋祭りと楽しい行事が続きます。色々な楽しい体験を通して、健康な身体をはぐくんでいきたいと思ひます。

10月10日は《 目の愛護デー 》

子どもの目は毎日発達して、両目の視力機能は6歳頃に完成すると言われています。そして、視力低下の原因は幼い頃の姿勢や体の動かし方が関係すると言われています。自然の中で十分に遊び、外の景色を沢山見ると、視力低下を防ぎ、視力機能を育てる事が出来ます。

こんな様子ありませんか？

- 目を細くしてみる
- 上目づかいや斜めに見る
- 首を傾けたり、あごをつき出してみる
- いつも涙ぐんでいる
- 目やにが多い

子どもは目の病気にかかったり、視力に異常が生じてほとんどの場合、自分から症状を訴えることはありません。

日頃のお子さまの様子で少しでもおかしいと思ったら、早めに受診しましょう。

気をつけましょう

- テレビは2～3m離れ、時間を決めて見ましょう。
- 本やテレビは寝転んで見ないようにしましょう。
- 暗い所や、直射日光の下で本を読んだり、絵をかいたりすると目を傷めます。
- ごみが入った時は、こすらずに水で洗いましょう。
- 前髪が目にかからないようにしましょう。髪は目に見えない細菌やウイルスが付着して、目に入れば結膜炎になったり、目を傷つけたりします。
- 好き嫌いしないで何でも食べましょう。特にビタミンA、ビタミンB1、ビタミンB2は、目の働きをよくします。



薄着で元気！

薄着していると、冷たい外気が刺激となって、自律神経などの神経系全体が活発に働くようになります。体温調節の機能も高まるので、風邪をひきにくく、寒さに対する抵抗力が強い体になれるというわけです。

また薄着は、運動能力の発達を促すともいわれます。風邪に負けず、元気に体を動かしてあそべる子でいられるよう、薄着を習慣づけていきましょう。

大人より「少し遅く」「1枚少なく」

大人が「長袖を着よう」と思ったとき、子どもは長袖にするのを少し遅らせる。大人が重ね着するとき、子どもは、1枚少なく着せる。

こうすると、自然と薄着が習慣づけられます。

足に合った靴で元気にあそぼう！

「第2の心臓」と言われるほど足には多くのツボが存在すると言われています。この足を1日覆っているのが靴です。すがすがしい青空の下、戸外に出て思いっきり体を動かすのにいいこの時期に、足元にちょっと気をつけてみませんか。

甲の高さが調整できること。

足にあわせて甲の高さが調整できる紐かワンタッチテープのタイプを選びましょう。どちらのタイプも子どもの足にあわせてきちんと締めあげることが大切です。

骨が柔らかく変形しやすい状態のお子さまの足のために、正しい靴を選んであげましょう。また、いくら正しい靴を選んでも、きちんと履かせてあげないとなんにもなりません。図を参考にお子さまに正しい靴をはかせてあげてください。

つま先は広く、厚みがあること。

子どもは特に足の指で“地面をつかむ”ようにして歩くため、指を自由に動かせる余裕が必要。

つま先が少し反りあがっていること。

子どもはベタ足で歩くので、反りがないと蹴り出しにくく、つまずきやすくなります。



足が曲がる位置で靴も曲がること。

サイズが大きいと、この位置がズレます。厚すぎて曲がりにくい靴底にも要注意。

適度に弾力のある靴底。

地面からの衝撃を緩衝し、足を守ります。厚すぎる靴底はよくありません。

かかと部をしっかり支えること。

足が靴の中で動かないよう固定することで、安定した歩行ができ、指先の障害も防げます。

☆骨がとっても柔らかい子どもの足。たくさん歩いて強い足を作るので、靴は見た目より機能性を重視して選んでください。
☆子どもの足は1年間に約1cmも伸びると言われています。半年に一度はサイズを確認してください。

10月の保健指導

10月16日(水)の保健指導は、「目」について、お話をします。

9月の保健指導では、防災の日ということで、防災グッズを見たり、子どもたちと一緒にもしもの時には何が必要か考えました。防災の訓練でも習った「ダンゴムシのポーズ」を振り返り、とっさの時に頭を守る大切さを伝えました。

10月の当番医

6日(日)	木村小児科 南蔵王町 084-943-7117	平木耳鼻咽喉科 今津町 084-934-2798
13日(日)	たかはし小児科 三吉町 084-921-0026	米田耳鼻咽喉科 駅家町 084-970-1030
14日(月)	藤田小児科内科医院 春日町 084-948-6500	西町クリニック耳鼻咽喉科 西町 084-927-3322
20日(日)	みつふじ小児科 川口町 084-953-0307	岡本耳鼻咽喉科 御幸町 084-961-0017
22日(火)	やすはらこどもクリニック 多治米町 084-953-1152	東川耳鼻咽喉科 御門町 084-923-3333
27日(日)	井上小児科内科医院 駅家町 084-976-4820	平田耳鼻咽喉科 曙町 084-953-3387

小児の休日・夜間の診療については、**福山夜間小児診療所(年中無休)084-922-4999**で受け付けています。診療時間は19:00～23:00です。

早めの受診を心がけ、できるだけかかりつけの病院を受診しましょう。